

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましよう。
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましよう。

() 月 日 曜日

大川の滝

宮浦小学校 五年 真辺 優歌

大川の滝は、すさまじい音をたてて、いきい
きに流れおちてくる。

大川の滝は、島南西部の海岸近くにある、
一段の落差では屋久島で最大の滝で八十八メ
ートルもの落差です。私は、始めて、大川の
滝を見にいって、たとき思っただのはすごい大きい
なと思いました。

私は屋久島の滝の中でも、大川の滝が一番
いいなと思います。なぜかというところ、大川の
滝はいつ見てもきれいだからです。雨の日で
も、晴れの日でも、やっぱり、きれいだなと
思いました。

私はこんど大川の滝を見にいって、たときは、
まだ写真を撮ると、たことがないので、写真をと
ってみたいです。

そして、み人なにも、大川の滝のすごさを
しってもうりたいです。あと、私も大川の滝
みたい、雨の日でも、嵐の日でも負けない

No. 1

3 詩はどの行も三はんめのマスから書き頭をそろえましよう。
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましよう。

(不許複製)



